←左余白２５ミリ　　↑　上（下）余白３０ミリ　　右余白２５ミリ→

東北の理科教育のこれから 題名は１６ポイント

これまでの研究を踏まえて　副題は１４ポイント

○宮城花子^{A}，仙台一郎^{B}　氏名・所属は１０．５ポイント
Hanako Miyagi，Ichiro Sendai
宮城教育大学^{A}，仙台市立第五小学校^{B}

【キーワード】　学習指導要領，地域探究，学習指導論，教員養成論（３～５語）

標題と本文は１行開けて下さい。本文は，２段組，余白を上下３０ミリ，左右２５ミリとして下さい。

１　目　的

これまでの東北の理科教育は，・・・・。

（本文は 10.5 ポイントとして，１行当たりの語数と行数は著者で決めて下さい。）

桃山（2018）は・・・・・・と述べている。

２　方　法

（１）教員へのインタビュー

インタビューの範囲は・・・・・・・。・・・を表１に示す。

表１　・・・・・・・・

（２）分析の視点

それぞれの・・・・・・・・。

１）地域探究

・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・。

２）理科教員養成

・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・。

３　結　果

まず，・・・・・・・・・・・・・。
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・

これらの結果を図１に示す。

↓　下余白３０ミリ

図１　・・・・・・・・

これらの結果より，・・・・・・・であった。

４　考　察

牡鹿（2010）によると・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・
・・・・・・・
・・・
・・・・・・・・・

５　まとめ

本研究では・・・・・・・・が明らかになった。
・・・・・・・
・・・・・・・
・・・・・

引用文献

牡鹿島子（2010）「東北の理科教育」『理科教育学研究』第 51 巻，第 1 号，29-41

栗駒雄大(2018)『理科教員養成と小学校理科』宮城教育大学出版会

A→Z の順で記載してください。記載方法の詳細は本学会の論文誌『理科教育学研究』の投稿規程を参考にしてください。